



# 東陽の旋風<sup>かぜ</sup> ～自立貢献～

令和4年11月11日（金）No.27発行  
文責：松本 卓也



## No limit ～輝け！東陽の新時代～

～成功することができてよかったです～



2日（水）に開催した文化祭、学活の時間に振り返りを行いました。一部を紹介します。（保護者、学校運営協議会の欄は、当日のアンケートから抜粋しています。）

1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇さんの演技がすごいなと思いました。演技をしているときは人が違うような感じがして、真似できるようにしたいと思いました。</li> <li>先輩たちは準備や片付けを積極的に協力してやっていてすごいと思いました。</li> </ul>
2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>劇では少し大変だったけど、みんな楽しそうにできて、成功することができてよかったです。</li> <li>脚本担当で台詞を考えるのに、とても苦労しました。色々な人が手伝ってくださったお陰で、何とか完成しました。</li> <li>初めてMCをして、とても緊張しました。これから話すときは、ゆっくりはきはき話そうと思いました。</li> </ul>
3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示物のモザイクアートを全員で完成させることができてよかったです。</li> <li>劇の後で、後輩から「〇〇〇〇〇（役柄）って感じでしたすごかった。」と言われたときは 嬉しかったです。</li> </ul>
保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒さんたちのエネルギーが伝わってきました。</li> <li>先生方のコメントも身近に感じられてよかったです。</li> </ul>
学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権学習、地域交流の発表等、全体の構成が素晴らしい。感動しました。</li> <li>生徒が主体となって進行された文化祭でした。素晴らしい発表を保護者の皆さまに、もっと見ていただきたいかったです。</li> </ul>



充実感と達成感が伺えました。今後も、『伸びる・つながる・乗り越える』、特別活動の3つの視点を大事にした教育活動を進めてまいります。

### 伝統文化学習 ～思いを受け継ぐ Part2～

7月15日（金）にスタートした伝統文化学習、9月、10月と練習を積み重ね、だんだんと様になってきました。「箱石銭太鼓踊り」：笛と太鼓の軽やかな音色に合わせて、踊りの確認です。小学生への指導も熱が入ります。「坂より上棒踊り」：本番で舞う3種類の踊りの中に、中学生だけで踊る踊りが2種類あります。1年生が、必死になって覚えていました。「石匠太鼓」：小学生も入れた25名程の太鼓の音色は迫力満点。リズムやバチさばきを、繰り返し繰り返し練習していました。東陽町文化の祭典に向けた動画撮影まで3週間を切りました。東陽に脈々と受け継がれてきた伝統文化……。先人の思いをしっかりと受け止め、気持ちを込めて表現してください。



### 生徒集会 ～自発的・自治的な集団をつくる～

8日（火）の生徒集会では、各委員会からの報告に加え、図書委員会から「読書のススメ」、生徒会執行部から「生徒会規約の変更提案」がありました。図書委員会の発表では、先月行った読書コンクールの表彰に加え、貸し出しの呼びかけがありました。生徒会執行部からは、生徒数減少の実態を踏まえて、持続可能な生徒会活動を図るために、執行部の定員を現行の6名から4名に変更する提案が出され、了承されました。「生活をよりよくするための課題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図り、実践していく」、生徒会活動が主体的に実践されていることを嬉しく思います。今後も自主的・実践的な活動をたくさん経験させていきます。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）